

特定非営利活動法人音頭座がらく



いしだ よしたか せんぼ よしたか
石田 善隆 (扇羽 祥嵩)

大阪芸術大学／放送学科／
1988 (昭和63年) 卒業

17歳のときに河内音頭界に入門。大学卒業後は河内音頭の演奏活動をつづけながら、商社にて商品企画・開発に従事。

2016年 河内音頭のCD「時代を超えて、炸裂する「祭魂」！」をリリース。

2020年 6月より だいたうFM (インターネットラジオ局) にて番組配信中。

現在、河内音頭をはじめとする伝統芸能・文化の伝承と活性化を図るべく「祭り・イベントコーディネーター」として活動中。



なかにし きみえ
中西 喜美恵

大阪芸術大学／放送学科／
1987 (昭和62年) 卒業

16歳でNACタレントセンターに入所。映画やドラマ、レポーターとして出演後、19歳でMBS制作の昼ドラ「くれなゐ」にレギュラー出演以降、NHK朝ドラを

はじめ、テレビCM出演等 関西を中心に活動。

1990年 吉本新喜劇に入団しマドンナ役で活躍

2004年 吉本新喜劇を退団し、各劇団の公演・イベントなど舞台俳優として活動中。

2022年 特定非営利活動法人音頭座がらくに加入、和太鼓奏者としても活動中。

河内音頭をはじめとする 伝統芸能・文化の伝承と活性化

二人ともに大阪芸術大学では放送学科で、在学中から個々に芸能活動をしながら、将来はメディアの一線で活躍する事を目指して学んでおりました。

大学卒業後、石田善隆 (扇羽祥嵩) は河内音頭の演奏活動をつづけながら、商社にて商品企画・開発に従事し、中西喜美恵は吉本新喜劇のマドンナ役として活動後、大阪を中心に各劇団の公演・イベントなど舞台俳優として活動しております。

2021年「河内音頭をはじめとする伝統芸能・文化の伝承と活性化」を目的に設立した、特定非営利活動法人音頭座がらくに正会員として合流し、現在に至っております。

河内音頭は15世紀頃に京の都から盆踊り文化の伝来とともに河内国に生まれた民謡で、関西地方では盆踊りや夏祭りには欠かせないものです。河内音頭界は、師匠と弟子で構成された一門で活動することが慣習であり、芸は口伝によるもので伴奏には楽譜がなく、一門や会派によって独自のものがあるのが特徴です。

また、他の一門・会派の弟子や若手との横の繋がりがほとんどなく、閉鎖的などところもあります。そこで、河内音頭をはじめとする伝統芸能・文化の伝承と活性化を目指して世代やジャンルをこえた幅広い活動をする任意団体「音頭座がらく」を結成し、2013年から沖縄をはじめ全国での活動を開始。

しかし、2020年以降はコロナ禍により活動機会がほぼ皆無となり更なる衰退を危惧し、師弟関係だけではなく、法人として継承することができるようにNPO法人を設立。

次代を担う練習生・研修生を募集しての河内音頭講習会やインターネットラジオによる情報発信にも注力しながら、全国で様々なイベント提案・参画をしております。

推薦者／校友会理事 山口 俊介



盆踊り風景



沖縄☆大阪 音楽祭 2022_ 河内音頭



沖縄☆大阪 音楽祭 2022_ エイサー



"新春" 音頭まつり in 東大阪



春爛漫☆茶吉庵 河内音頭 BBQ ライブ

特定非営利活動法人音頭座がらくホームページ
<https://ondozagaraku0505.wixsite.com/mysite>

特定非営利活動法人音頭座がらく YouTube チャンネル
<https://www.youtube.com/@npo0505>

